

参画・協働出前会議の結果概要

県民局名	回数	名称	開催日	開催場所	対象グループ		提出された主な意見
					主な属性	参加人数	
神戸生活創造センター		参画・協働出前会議	平成17年9月8日(木) 13:30 ~ 15:00	クリスタルタワー6階 A会議室	実践活動家(キー・パーソン)	8	<ul style="list-style-type: none"> 神戸のような都市部でも中心地と郊外ではライフスタイルが異なっている。県には、そうした地域性を充分踏まえた上で、事業を行って欲しい。 地域で活動している人の悩みや大変さを同じ目線で共有するため、県職員はもっと地域に出向いて県民と接するべきである。
		参画・協働出前会議	平成17年9月17日(土) 10:30 ~ 15:00	クリスタルタワー3階 クリスタルホール	第9期こころ豊かな人づくり500人委員会(A班)	23	<ul style="list-style-type: none"> 地域の問題は、まず自治会等で話し合いながら自分たちの問題として考えていく必要がある。
		参画・協働出前会議	平成17年9月17日(土) 10:30 ~ 15:00	クリスタルタワー3階 クリスタルホール	第9期こころ豊かな人づくり500人委員会(B班)	22	<ul style="list-style-type: none"> 各年代層により理由は異なるが、子どもから高齢者まで、総じて地域活動への参加意識(ボランティア精神)が低いように思われる。子どもについては、学校の協力を得るなどにより意識の向上を図ることが必要である。
		参画・協働出前会議	平成17年9月17日(土) 10:30 ~ 15:00	クリスタルタワー3階 クリスタルホール	第9期こころ豊かな人づくり500人委員会(C班)	21	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者で地域活動に参画している人は多いが、青年層で地域活動に参画している人が少ないので、もっと関心をもってほしい。
		参画・協働出前会議	平成17年9月17日(土) 10:30 ~ 15:00	クリスタルタワー3階 クリスタルホール	第9期こころ豊かな人づくり500人委員会(D班)	17	<ul style="list-style-type: none"> 安心して暮らせるまちづくりは自分たちでつくっていくという気持ちが大切である。守ってもらえるという気持ちではいけない。
阪神北県民局		参画・協働出前会議	平成17年6月6日(月) 10:00 ~ 12:00	宝塚総合庁舎地下第3会議室	阪神北地域コロソクラブ代表者	13	<ul style="list-style-type: none"> 活動に参加する人が年々減少しており、どのように人を集めれば良いか悩んでいる。 活動に必要な情報がなかなか伝わってこない。情報の発信に工夫が必要である。
		参画・協働出前会議	平成17年6月6日(月) 13:10 ~ 15:00	宝塚総合庁舎地下第3会議室	地域づくり活動サポーター	11	<ul style="list-style-type: none"> 県の事業は、情報がよく集まる者など特定の者だけが活用しているように思われる。 県の役割と市町の役割がよくわからない。役割分担を明確にして欲しい。
		参画・協働出前会議	平成17年7月1日(金) 13:30 ~ 15:30	宝塚総合庁舎地下第3会議室	こころ豊かな美しい阪神北推進会議役員	16	<ul style="list-style-type: none"> スポーツクラブ21を始めとする地域密着型の県の事業を通じ、地域の人々の繋がりが強まり、参画と協働が少しずつではあるが浸透してきているのではないかと。今後、さらに地域住民の理解を得ながら事業を進めれば地域の絆がますます強固になっていくように思う。
		参画・協働出前会議	平成17年8月5日(金) 13:30 ~ 16:00	伊丹市役所	環境問題を考える地域団体	5	<ul style="list-style-type: none"> 蛍の観察やオニバスの観察、農業体験など様々な自然との触れあいを通じて、環境問題を考える次世代を担う子どもたちを育てていきたい。
		参画・協働出前会議	平成17年8月11日(木) 10:00 ~ 12:00	宝塚市ボランティアセンター	環境問題を考える地域団体	6	<ul style="list-style-type: none"> 行政に頼ることなく、自分達の地域のことは自分達ですという気持ちが大切である。 地域づくり活動をすすめるうえで、一番苦勞しているのは人集めである。チラシを作って配布したりしているが、なかなか人が集まらない。
		参画・協働出前会議	平成17年9月4日(日) 13:00 ~ 14:30	尼崎市立青少年いこいの家	500人委員会	38	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事の参加者がいつも同じ顔ぶれで、あまり参加しない人たちへの働きかけが難しい。 自分の住んでいる地区に県民局ができ、県行政が身近に感じられるようになった。また、情報もよく入ってくるようになった。
		参画・協働出前会議	平成17年12月18日(日) 13:30 ~ 15:30	猪名川町文化体育館(イナホール 小ホール)	地域活動に携わっている県民	190	<ul style="list-style-type: none"> 会員から会費を集めるのに苦勞しており、活動をもう少し広げたいと思って会費を上げようとしても会員の理解を得られない。

県民局名	回数	名称	開催日	開催場所	対象グループ		提出された主な意見
					主な属性	参加人数	
阪神南県民局		参画・協働出前会議	8月7日10:00～16:00 (内、半時間を充てる)	尼崎市立労働福祉会館	こころ豊かな人づくり500人 委員会委員	15	・参画と協働による地域づくり活動が、必ずしも盛んに行われているとは言 い難い。 ・参画と協働を推進するには、組織に対して具体的にPRしていくべきであ る。
		参画・協働出前会議	8月11日10:00～11:00	尼崎市立労働福祉会館	地域づくり活動団体構成員	22	・参画と協働を進めるためには現場を理解しサポートできる行政職員の人 材養成が必要である。
		参画・協働出前会議	8月17日16:00～17:00	尼崎市女性センターテレビエ	一般市民	13	・県には、広域的な地域づくり活動をサポートするなど、広域行政主体であ る県ならではの施策・事業を行ってほしい。
		参画・協働出前会議	8月18日16:00～17:00	尼崎市女性センターテレビエ	一般市民	18	・地域住民は賃貸住まいなど定住者が少なく、参画と協働を推進するにも連 携が取りにくい。
		地域づくりサポーター 連絡会議	8月19日10:00～11:30	阪神南県民局	地域づくり活動サポーター	8	・今回のような出前会議はとても良い事業と思うので、今後も継続して実施 してほしい。
		参画・協働出前会議	8月29日15:00～17:00	宝塚市立男女協働参画センター	阪神間のNPO代表者等	13	・参画と協働を進めるに当たり、縦割り行政の弊害がある。担当部局のみで 対応せず、横断的な体制が必要である。
		参画・協働出前会議	9月3日 13:00～16:00	尼崎市女性センターテレビエ	参画と協働テーマに関心の ある市民	14	・地域づくり活動応援事業は大変役に立っており、今後も続けてほしい。 ・参画と協働を進めるためには「生きがい」や「地域づくり」といった抽象的な 表現ではなく、具体的な「実」の部分のPRすることが大切である。
		参画・協働出前会議	9月6日 14:00～16:00	西宮市男女共同参画センター	参画と協働テーマに関心の ある市民	32	・県民が活動するとき、行政側の制度や助成に流されやすく、必ずしも自律 しているとはいえない。行政には、県民の自主性を尊重しながら支援して ほしい。
		参画・協働出前会議	9月13日 14:00～16:00	西宮市男女共同参画センター	参画と協働テーマに関心の ある市民	25	・参画と協働のハードルが高いため、もっと気軽に参加できるような取組み を期待する。
		参画・協働出前会議	9月20日 14:00～16:00	西宮市男女共同参画センター	参画と協働テーマに関心の ある市民	21	・参画と協働といいながら、特定少数の市民の声に左右されているように思 う。不特定多数の意見を聴取し、施策を進めるべきである。
東播磨県民局		参画・協働出前会議	平成17年6月26日(土) 14:00～15:30	加古川市立勤労会館	青少年愛護活動推進協力員	40	・地域づくり活動を広げるため、地域づくりを実践している者の体験談が聞 けるような会を開催してはどうか。
		参画・協働出前会議	平成17年6月29日(水) 10:00～14:00	但陽信用金庫7階ホール	地域づくり活動応援事業申 請団体代表者	80	・お金の助成だけでなく、場所、マンパワーの助成が必要である。
		参画・協働出前会議	平成17年7月10日(日) 13:00～16:30	加古川市立勤労会館	こころ豊かな人づくり500人 委員会委員	75	・地域づくり活動を進めるためには、人材の掘り起こしと抵抗感なく活動に加 わってもらふ雰囲気づくりが大切である。
		参画・協働出前会議	平成17年8月11日(木)	加古川総合庁舎	東播磨・北播磨青少年交流 サロンまほろば会員	50	・今、県はどのように考え、どのようなことをしているのかという情報を、もっ と市民に流すべきだと思う。
		参画・協働出前会議	平成17年8月23日(火) 18:30～21:00	加古川市まちづくりセンター(JA ビル)	地域づくり活動サポーター (ハートランドぐり石ネット)	16	・昼夜を問わず利用できるような活動の拠点づくりをしてほしい。

県民局名	回数	名称	開催日	開催場所	対象グループ		提出された主な意見
					主な属性	参加人数	
北播磨県民局		うれしの学園生涯大学 地域活動実践講座	平成17年6月16日(木) 10:00 ~ 12:00	県立嬉野台生涯教育センター	地域活動の実践等について 学びたい高齢者	30	・ 県民の参画と協働の推進に関する条例や県の取組みは、県の広報紙やイベントなどでよく知っている(多数)。 ・ 地域づくり活動を進める中で、リーダーが必要であると感じる。 ・ 豊かな人材育成、指導者派遣、リーダー養成などの世代間を超えた人づくりが必要である。
		地域づくり活動サポーター 連絡会議	平成17年8月17日(水) 13:30 ~ 15:00	小野市うるおい交流館エクラ	地域づくり活動サポーター	10	・ 県民に対しては「参加と協働」を呼びかけ、壁を越えた活動・ネットワーク化を呼びかけているが、行政内部では部署意識が強く連携がスムーズに いっているとは思えない。 ・ 「まちづくり」「人との交流」等に参加することの良さを知ってもらう工夫が必要である。
		第9期こころ豊かな人づくり 500人委員会北播磨セミナー	平成17年8月21日(日) 13:30 ~ 16:00	社町福祉センター	こころ豊かな人づくり500人 委員会	46	・ 地域づくり活動を進めるに当たってのネットワークづくりには、まずそれぞれの地域の情報交換が必要である。 ・ 下校した子ども達とお年寄りが交流できるふれあいサロンのようなものがあればよい。
		男女共同参画推進員 定例会議	平成17年8月22日(月) 13:00 ~ 15:00	社総合庁舎会議室	北播磨地域男女共同参画推 進員	15	・ 若者や男性の参加を増やす具体的な方法や、活動の壁にあたった場合に相談できるような場がほしい。
		NPO大学入門講座	平成17年9月3日(土) 15:00 ~ 16:00	小野市うるおい交流館エクラ	NPOスタッフ、ボランティアグ ループなど	30	・ NPOの活動を助成する制度の充実が必要である。また、申請手続きが複雑なので簡略化してほしい。 ・ 活動への参画者はいつも限定的で、活動はリーダーのエネルギーに左右されることが多い。
中播磨県民局		中播磨地域婦人会連絡 協議会総会	平成17年7月6日(水) 10:30 ~ 12:50	姫路総合庁舎5階504会議室	中播磨地域婦人会連絡協議 会	13	・ 地道に活動している人が知事に直接意見を伝えることができるような機会をつくって欲しい。 ・ 県からの委託等を受け、各団体が様々な子育て支援を行っているが、別々に実施せず、統一して欲しい。
		中播磨女性団体連絡協 議会総会	平成17年7月6日(水) 13:15 ~ 14:30	姫路総合庁舎5階504会議室	中播磨女性団体連絡協議会	13	・ 子育て支援に繋がる活動をより一層充実して欲しい。
		こころ豊かな500人委員 会第1回中播磨ブロック 別カリキュラム	平成17年7月24日(日) 10:00 ~ 15:15	職員福利センター3階大会議室	第9期こころ豊かな人づくり5 00人委員会	45	・ 県道の草刈りなどを業者に委託せず、地域住民にお願いしてはどうか。 ・ 各市町と県がうまく連携し、事業を実施して欲しい。
		こころ豊かな美しい中播 磨推進会議総会	平成17年7月29日(金)	姫路商工会議所	こころ豊かな美しい中播磨推 進会議	34	・ 組織があっても、ノウハウがないと活動は続かないので、人と活動をつなぐ コーディネーションが重要である。
		中播磨地域づくり活動サ ポーター 第5回研究会	平成17年8月9日(火)	姫路総合庁舎5階501会議室	中播磨地域づくり活動サ ポーター	7	・ 地域づくり活動応援事業について、継続して申請する団体に対して、継続 枠(2年目、3年目で助成額の限度を設定する等)を設けるなどして、新規 の申請団体と区別した方がいように思う。
		中播磨参画・協働出前会 議(大学編)	平成17年8月22日(月)	兵庫県立大学 新在家キャンパス	兵庫県立大学学生	17	・ 広報誌は、配置場所、配布方法が大切である。若者から意見が出ない、読 んでいないと言われるが、そもそも情報が手に届いてない場合もある。 ・ 若者をターゲットにするなら、広報誌ではなくフリーペーパーの形にして、 トップページは、県内出身のタレントやミュージシャンのインタビュー、中身 は県内の観光情報などを中心に掲載し、コラム的に県の施策を紹介すれ ばよい。
		中播磨参画・協働出前会 議	平成17年9月13日(火)	姫路市市民会館	姫路市NPO法人連絡協議 会	30	・ 県内の県民局単位でもよいから、NPOの団体を連絡調整するようなブラン チを設けて欲しい。

県民局名	回数	名称	開催日	開催場所	対象グループ		提出された主な意見
					主な属性	参加人数	
西播磨県民局		青少年をとりまく環境について	平成17年8月7日(日) 12:30 ~ 15:30	揖保川町公民館	第9期500人委員会メンバー	20	・地域で子育てを進めたいが、小規模で学べ交流のできる児童館や子育て支援センター等が少ないように思う。また、公園にもあまり魅力がない。
		青少年をとりまく環境について	平成17年8月7日(日) 12:30 ~ 15:30	揖保川町公民館	第9期500人委員会メンバー	19	・日本の伝統文化を伝えるため、学校の授業や地域の行事に伝統文化を積極的に取り入れ、それに県民が主体的に参加できるようにして欲しい。 ・色々な知識や経験を持つ高齢者は多いが、それを発揮する場所が与えられていない。
		参画と協働による地域づくり活動の推進について	平成17年8月24日(水) 14:00 ~ 16:00	県立相生産業高校	高校生、PTA等	24	・ボランティア活動を長年しているが、国、県、市が個々に活動しており、十分に連携がなされていないように思う。
		花づくりを通じた地域づくり	平成17年9月15日(木) 14:00 ~ 15:30	県立佐用高校	高校生、PTA等	20	・このような会議を何度でも実施してもらいたい。
		介護を通じた地域づくり	平成17年9月26日(月) 11:00 ~ 12:00	NPO ピア・しんぐう	NPO、地域住民	7	・「参画と協働」という言葉も意味も住民にはまだまだ知られていない。 ・子育て支援でネットワークづくりをしたいが財源がない。
但馬県民局		但馬地域づくり活動応援事業説明会	平成17年5月13日(金) 13:30 ~ 15:00	豊岡市立日高農村環境改善センター	地域づくり活動応援事業申請希望団体	33	・地域づくり活動応援事業によって、市町の助成や団体の財政ではできない大きな事業を行うことができた。 ・市町合併により、地域活動ができにくい状況になっている。
		こころ豊かな人づくり500人委員会 幹事会	平成17年5月14日(土) 14:00 ~ 15:30	大丸	こころ豊かな人づくり500人委員会但馬OB会員	20	・県民と県行政との「参画と協働」はある程度評価できるが、県と市町との「参画と協働(連携)」がなされていない。県民・市町・県が三位一体となった施策を展開する必要がある。
		生活創造プランナー養成講座(但馬文教府主催)	平成17年7月9日(土) 14:00 ~ 15:00	但馬文教府	生活創造プランナー養成講座受講生	12	・助成金中心の支援だけではなく適切なアドバイザーの派遣などソフト面での支援にも配慮して欲しい。 ・行政の使う理解しにくい表現はやめてほしい。
		但馬青少年交流サロンミーティング	平成17年8月9日(火) 19:00 ~ 22:00	日高町農村環境改善センター	但馬青少年交流サロン「T-フレンズ」メンバー	6	・計画の段階から様々な人を巻き込んでいくことが、地域づくり活動の活発化に繋がると思う。また、協働した団体や個人に活動報告(情報提供)等を行うことで、その後の活動に繋がるように思う。
		但馬夢テーブル委員会	平成17年8月20日(土) 13:30 ~ 15:30	但馬文教府	但馬夢テーブル委員会委員	8	・住民一人ひとりが「参画と協働」という新しい行政手法について認識を深めるための勉強会の開催が必要である。 ・忙しすぎてなかなか地域づくり活動に参加できない。団体の活動等について回覧等で目にするが、耳からの情報の方が忙しい人にも活動を知ってもらえるのではないかと思う。
		但馬夢テーブル委員会	平成17年8月26日(金) 13:30 ~ 15:30	但馬文教府	但馬夢テーブル委員会委員	8	・年間数回の河川敷、県道周辺の不法投棄ゴミの清掃と回収を20年以上継続して実施している(各戸自由参加)が、地域全体の高齢化が進んでおり、全戸参加が難しくなっている。 ・県の支援情報は、県民局の事業に関連した活動を行う場合は入ってきやすいが、そうでない場合は、市町の広報紙等に支援情報を掲載する等ではないと情報は入ってこない。
		「たじま『子育て』ネット」行動プログラム策定委員会	平成17年9月27日(火) 9:00 ~ 11:00	日高町育田公民館	「たじま『子育て』ネット」行動プログラム策定委員	5	・団体の活動を進めるにあたり、助成金をもらえることは非常にありがたい。しかし、助成金の申請や報告書類の作成が難しく、もう少し簡単に手続きができれば地域づくり活動に関心をもつ団体が増えるのではないかと思う。 ・団体の活動場所の確保に苦労している。活動のための施設の開放をお願いしたい。

県民局名	回数	名称	開催日	開催場所	対象グループ		提出された主な意見
					主な属性	参加人数	
丹波県民局		参画・協働出前会議	平成17年6月3日(金) 10:00～10:40	丹波の森公苑	地域団体活動パワーアップ 事業助成団体	30	・事あるごとに活動への参加を呼びかけるが、若い年代層の参加が少ないのが、いつの場合も悩みである。
		参画・協働出前会議	平成17年6月24日(金) 14:00～16:00	丹波市山南住民センター	地域づくり活動サポーター就任 予定者(各市民館県民運動 担当者)	15	・地域によって直面する課題が異なるため、参画と協働を進める上では、同じ課題を抱える地域同士のネットワークを強化していくことが大切である。
		参画・協働出前会議	平成17年6月28日(火) 13:30～15:30	丹波の森公苑	丹波地域に事務所を有するNP O法人の代表者・役員、篠山市 社会福祉協議会、丹波市社会 福祉協議会等	15	・合併に伴い、夏祭りなど様々な地域イベントが削減された。参画と協働においては、地域のふれあいの場づくりなどを進めることが重要であるのに、逆行するような動きに疑問を感じる。
		参画・協働出前会議	平成17年8月25日(木) 19:30～20:30	篠山市立金公民館	立金自治会	17	・当集落は、人口が少ないため、全員が「参画」し、「協働」することが出来ていると思う。しかし、行事などに参加する者は大抵地区内の住民であり、他地区からの参加者は多くないのが現状である。 ・市や地元小学校のホームページに、自治会のことを取り上げてもらい、広く情報発信していくような仕組みを考えていくべきである。
		参画・協働出前会議	平成17年9月21日(水) 19:30～20:30	社団法人ひかみ青年会議所の 事務所	社団法人ひかみ青年会議所 役員	15	・「参画と協働」という言葉は難しいので、できるだけわかりやすく、身近な話題で話を切り出し、みんなの意見を聞いてまとめるようにすれば効果が出るのではないかと。
淡路県民局		参画・協働出前会議	平成17年6月15日(水) 15:00～16:00	一宮ふるさとセンター多目的 ホール	地域団体 (地域づくり活動応援事業申 込団体)	56	・県民が本来自分たちで行うべきことを把握し、県が支援すべき部分とそうでない部分を明確にする必要がある。 ・県と市町の役割分担や連携が不透明でわかりにくい。
		参画・協働出前会議 (テーブルA)	平成17年7月26日(火) 14:20～16:00	一宮ふるさとセンター多目的 ホール	自治会、婦人会、交通安全 協会、消費者団体	11	・地域づくり活動を広げるためには、団体自身が積極的に各方面へ提案を行っていくことが必要である。 ・より多くの住民の参画を得る手段として、女性の力を活用することは有効である。
		参画・協働出前会議 (テーブルB)	平成17年7月26日(火) 14:20～16:00	一宮ふるさとセンター多目的 ホール	いずみ会、共励会、保育協 会、老人クラブ、消費者団体	12	・母子家庭の親子同士や地域住民との交流を行っているが、若い世代の参加が少ない。多くの世代に活動に参加してもらうには、研修会等を通じて各世代がどのようなことを考え、求めているのかを知る必要がある。
		参画・協働出前会議 (テーブルC)	平成17年7月26日(火) 14:20～16:00	一宮ふるさとセンター多目的 ホール	商工会、農協、生活研究グ ループ、更生保護女性会、 愛育会、建設業協会	11	・事業や施策の検証の必要性は分かるが、事業実施段階でもっと力を入れなければ本末転倒となる。 ・団体の内部事情に精通し、かつ客観的なアドバイスができるような人材の育成が必要である。
		参画・協働出前会議 (テーブルD)	平成17年7月26日(火) 14:20～16:00	一宮ふるさとセンター多目的 ホール	学校関係者	11	・行政は地域づくり活動を直接実践する主体ではないが、地域へ出向いて住民の声を聞くことは大切である。 ・一般県民にとっては、まだまだ情報が不足しており、参画と協働に対する関心は薄い。町内会、学校PTAなど様々な場で、今後もPRを続けていく必要がある。
		参画・協働出前会議 (テーブルE)	平成17年7月26日(火) 14:20～16:00	一宮ふるさとセンター多目的 ホール	公民館、企業、文化団体、学 校関係者	10	・高齢者層と若年層の活動に比べ、その中間層の地域づくり活動への参画が乏しい。 ・地域づくり活動団体の中には、1年で役員が交代するものも多く、引継ぎなどがうまくいかず、活動が停滞する場合も多い。特に広域団体ではその傾向が見られるので、行政による情報集約等のバックアップが必要である。
		参画・協働出前会議 (テーブルF)	平成17年7月26日(火) 14:20～16:00	一宮ふるさとセンター多目的 ホール	まちづくり団体、NPO法人、 青少年団体、保健衛生団体	11	・行政が関与しなくても、必要な活動は残り、不要な活動は淘汰される。県民には本当に必要な活動を見抜く力が求められている。 ・行政や団体の都合ではなく、一人ひとりの住民が活動に参加しやすい仕組みづくりが求められている。
		参画・協働出前会議	平成17年9月5日(月) 19:00～20:30	南あわじ市役所緑庁舎会議室	BBS連盟淡路地区会	10	・形式上は参画と協働を掲げる事業でも、実質的には行政主導になってしまっているものがある。 ・県民局の活動集約機能はまだ不十分であり、ひょうごボランティアプラザのような組織は各地域にこそ設置すべきである。